コーチ・ジネッツ

https://coachjinets.com

株式会社コーチ・ジネッツ
代表者●代表取締役 吉里彰二
設立●2020年
資本金●500万円
従業員数●2人
住所●神奈川県川崎市麻生区王禅寺東1-30-6

専門分野

業　種	対象者
全業種	経営者・役員 事業責任者 マネジャー

職　種

全職種

連絡先　TEL●044-954-0167　E-mail●shoji@coachjinets.com

サービス　**ビジネスコーチング、研修の企画・運営・コンサルティング、人事制度コンサルティング、心理・キャリアコンサルティング、武道その他スポーツの技術・メンタルトレーニング**

編集部の評価

同社代表の吉里氏は大手企業で役員を務め、国内外で豊富なマネジメント経験を持つ。日本経済発展のためには一人一人が力を発揮できる組織を増やすことが必要との考えから、退任後はコーチとして独立し、経営幹部や管理職の悩みに寄り添っている。30年近く人事業務に携わってきたプロフェッショナルで、社内カウンセリング制度を立ち上げるなど、大手企業の実情に即した人事施策に精通しており、顧客企業の人事担当者の良き相談役でもある。

責任者に聞く　強　み　仕組み　方　針

「社員が力を100%発揮するための組織開発をエグゼクティブコーチングで支援しています」

役員経験者がエグゼクティブコーチングで“一枚岩となる経営チーム”づくりを支援

企業が発展するためには社員が持てる力を100%発揮しなければなりません。ところが、経営陣の配慮に欠ける発言や行動が社員のパフォーマンスを低下させているケースは少なくありません。こうした組織マネジメントを変革するため、私はエグゼクティブコーチングによって経営陣が思考の枠を広げ新たな気付きを得る機会を提供し“一枚岩となる経営チーム”となるためのサポートを行っています。

私自身も役員、人事責任者として多くの難題に取り組んできました。こうした経験に加えて心理・キャリアカウンセリングにも精通していることなどが評価され、独立後4年半で約250人に対して1700回を超すコーチングを実施しています。

組織を面としてコーチングするメソッドを用いて、組織開発の大きな成果を実現

私の知見を体系化した「ジネッツ式組織開発コーチング®」は、「目的、達成基準を決める」「はずだの撲滅」などの11の基本メソッドを用いますが、個人を点としてではなく、組織を面としてコーチングすることによって組織開発につなげるところが特徴です。コーチングの期間や頻度は各社の要望によって異なりますが、8カ月12回のフルパッケージの場合、3週間ごと、1回60分のコーチングを行い、毎週の行動の振り返りに対してフィードバックします。

「ジネッツ式組織開発コーチング®」がもたらす成果は大きく、「経営陣がコーチングを通じて組織風土に潜む課題に気づき、変革への推進者となった」「部長の実践力が高まるとともに、社内にコーチング風土を醸成することができた」などの声が次々と寄せられています。

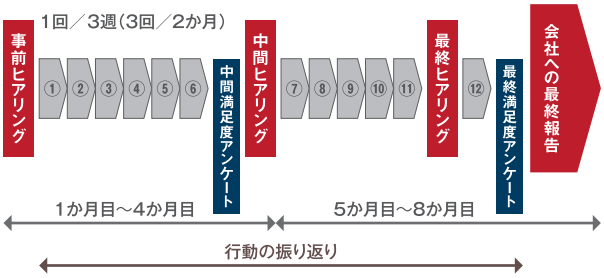
エグゼクティブコーチングの普及が生産性向上や経済成長につながる

私が実現したいビジョンの1つ目は「全ての社長にエグゼクティブコーチを」です。コーチングの普及はまだ道半ばです。2つ目は「コーポレートガバナンスコードへの記載」です。取締役が社長候補のコーチングを行っているかの確認です。3つ目が「多くの質の高いコーチの誕生」です。多くの役員経験者がエグゼクティブコーチに転身してほしいと願っています。

こうしたビジョンを達成できればコーチングを通じて企業の生産性向上や業績拡大がもたらされ、ひいては日本経済の成長につながっていくと信じています。

吉里 彰二
代表取締役

1982年東京大学経済学部卒、三菱化成工業入社。人材組織開発部長、三菱ケミカルHDアメリカ社長、三菱ケミカルHD執行役員監査室長、大陽日酸取締役常務執行役員チーフコンプライアンスオフィサーを歴任し、2020年コーチ・ジネッツ設立。ビジネスコーチ社パートナー エグゼクティブコーチ、BCS認定プロフェショナルエグゼクティブコーチ、日本選択理論心理学会認定選択理論心理士、日本報連相センター会員（NHC294）、ISL TLP7期など。

●吉里彰二代表の著書

●コーチングプログラムのイメージ（フルパッケージの場合）